

福井市ボランティアセンター

# ボランティア情報

No.231 (2016年9月1日発行)

【発行】

社会福祉法人 福井市社会福祉協議会  
福井市ボランティアセンター

〒910-0019 福井市春山2丁目7-15  
福井市民福祉会館1階(福井市社会福祉協議会内)  
電話(0776)22-0022 ファックス26-9109  
ホームページ: <http://www.fukuic-shakyo.jp>  
Eメール: [mag@fukuic-shakyo.jp](mailto:mag@fukuic-shakyo.jp)



福井市社会福祉協議会

検索

この情報紙は共同募金の助成を受けています

## 夏休み親子ボランティア体験講座を開催しました



7月25日(月)夏休み親子ボランティア体験講座(交通バリアフリー)を開催しました。今回は、人が生活するためには欠かせない「交通」をテーマに、国土交通省中部運輸局福井運輸支局と、えちぜん鉄道株式会社との共催で行いました。

身近な「公共交通機関」を題材に、ふだんの生活の中でボランティア活動の楽しさや大切さ、障害がある方への接し方、誰もが自由に安心して移動できる公共交通機関のバリアフリーの理解を、親子で一緒に深める体験講座で小中学生とその保護者、合わせて27名の参加がありました。

アオッサにて、車いすで生活されている講師から、普段の生活における困りごとや、皆さんに心配りをお願いしたいことが語られ、参加者は、車いすを利用される方の視点を聞き、理解が深まったようでした。お話を聞いた後は、車いすなどの基本介助の説明を受けました。

その後、国土交通省中部運輸局の方からの説明を経て、えちぜん鉄道福井駅へ移動し、駅構内のバリアフリー状況の説明と見学、車いすを利用して車両の乗降体験を行いました。慣れない車いすの扱いに苦戦しながらも、電車に乗り降りする時に気をつけることや、どのような手助けが必要かを学ぶことができました。

最後に、車両総合検査庫と、次世代型低床車両「ki-bo(キーボ)」の見学もさせていただきました。普段入ることができない所なので、子どもも大人も興味津々な様子でした。講座を終えての感想では、「きれいだから、便利だからと、ついつい使用してしまう多目的トイレについて、新たな視点をいただいた」、「車いすに乗って移動した時、ガタガタして驚いた」、「何気なく私たちが生活できているが、その(車いす利用者の)立場に立つてみると不便なことがたくさんあると気づいた」など、実際に自分で体験してみることで得られたたくさんの気づきについて報告がありました。

このような経験を生かして、普段の生活の中での助け合いや支え合いを見直すことにつながるとういですね。

